



1000 日前に千羽鶴を作ろう！

～1000 Days to Go！～

東京 2020 アクション&レガシープランでは、スポーツと文化の連携が謳われています。横浜市体育協会では、横浜市内 36 のスポーツ・青少年施設を会場に、東京 2020 オリンピック開会 1000 日前の 10 月 28 日(土)、来場者の皆様で千羽鶴を折る企画『**1000 日前に千羽鶴を作ろう！～1000 Days to Go！～**』を開催します。皆様に作っていただいた鶴は、1964 年東京オリンピックの競技会場となった横浜文化体育館において、**大きな「2020」年モニュメントを作り、日本の文化で世界に向けて東京開催を盛り上げます！**日本を代表する伝統文化で、一緒に東京オリンピックを盛り上げませんか？

[日時]

平成 29 年 10 月 28 日 (土) 9:00～19:00 ※各会場の営業時間をご確認ください

[概要]

日本を代表する文化の一つ・折鶴を来場者に作成していただく参加型プログラム。各館ロビーに作成コーナーを設置し、来場者が青・黒・赤・黄・緑の**5色の鶴**を折ります。折鶴は千羽鶴にして東京 2020 オリンピックカウントダウンカレンダーとともに掲示します！

～ねらい～

開催国・日本文化の再認識と自国でスポーツの祭典が開催されることへの機運醸成をねらいとします。

※IOC オリンピック憲章では開催都市に文化的なプログラムを実施することを義務付けています。

[会場] 横浜市内 36 の会場で開催します！

横浜市スポーツセンター（磯子・港北・青葉除く）、横浜文化体育館、平沼記念体育館、横浜国際プール、青少年野外活動センター(三ツ沢公園、くろがね、こども自然公園)、赤城林間学園（群馬県）、南伊豆臨海学園（静岡県）、市内プール施設（旭・栄・保土ヶ谷・都筑・リネツ金沢）、テニスガーデン（緑・根岸・泉中央）、たきがしら会館、みなとみらいスポーツパーク、鶴見川漕艇場、神奈川スケートリンク（横浜銀行アイスアリーナ）

[参加方法]

どなたでも、直接会場にご来館ください！

青・黒・赤・黄・緑の
オリンピック色で作成！



千羽鶴イメージ
(鶴見スポーツセンターリオデジャネイロオリンピックイベントにて作成)

千羽鶴は 1964 年東京オリンピックの競技会場となった横浜文化体育館で 36 館の鶴を集合させた「2020」年モニュメントにする予定です！



歴史ある横浜文化体育館

■お問い合わせ先・取材受付（取材を希望される報道機関の方は、お問い合わせの上会場へお越しください。）

公益財団法人横浜市体育協会 地域スポーツ振興部長 森田 尚隆 電話 045-640-0015